

福島ロータリークラブ会報

【事務所】福島市栄町 5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日 12:30
【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

RI 2015-16 のテーマ



世界へのプレゼントになろう

2015-16 RI 会長
K.R. ラビンドラン

本日の
プログラム

パスト会長スピーチ 2009-10 年度会長 佐藤 英典 会員

3/3 (木) 第32回例会は、2/27 (土) IM に振替となっております。

会長あいさつ

第31回会長挨拶

幡 研一 会長



先週の例会の挨拶で申し上げましたが、台湾の巨大地震被害への支援について、臨時の理事会にて検討し、今週から例会場で義援金の受付を行うことと致しました。義援金は65周年記念式典において文湖ロータリークラブの会長へ手渡し、被害を受けた地域の方々の支援のために活用して頂くことに致しました。

来週は例会が無く、本日から3月10日、17日の3回のみですので、皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

次に、RI 会長賞についてですが、My Rotary へのアカウント登録をした会員が90%となり、またロータリーショーケースの利用もあって、会長賞ダッシュボードに「会長賞の資格を満たしています」と表記されました。ロータリー情報委員会を始め、皆様のご協力に感謝申し上げます。

本日のプログラムは、佐藤英典パスト会長による「私の会長時代」のスピーチです。「競馬を楽しむロータリアンの会」の発足は佐藤英典会長の年度ですが、そのスピーチの日に今井 康会員の退会挨拶というのも何かの縁と思います。

また佐藤英典年度には「TEN の会」も発足し楽しい集まりを多く作って頂きました。スピーチを楽しんでお聞きしたいと思います。

幹事報告

例会変更のお知らせ

●当クラブ次週3月3日の例会は27日(土)に開催されます【県北第一分区分ターシティ・ミーティング】に振りかえておりますのでお知らせ致します。

その他のお知らせ

- 先週臨時理事会にて審議し決定致しました「台湾地震義援金」の募金箱を設けました。65周年記念式典にて文湖 RC 会長に手渡したいと思っておりますので皆様のご協力を宜しくお願い致します。
- 3月のロータリーレートは1ドル116円になります。

例会次第

開会点鐘 幡 研一 会長

ロータリーソング

「福島ロータリークラブの歌」

ソングリーダー 茂田士郎 会員

お隣の方と〈好意と友情〉の握手

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

会長挨拶 幡 研一 会長

退会挨拶 今井 康 会員

3/1 付けで美穂トレーニングセンターへご栄転されます。

食事

幹事報告 箱岩 偉 幹事

各委員会報告

●プログラム・ニコニコBOX小委員会

佐藤武彦 委員長

◎本日のプログラム

閉会点鐘 幡 研一 会長

例会プログラムのご案内

2月27日(土)←3月3日(木)を変更

『県北第一分区分ターシティ・ミーティング』

テーマ「世界へ平和と奉仕をプレゼントしよう」

13:30 ~ 登録 二本松市「かねすい」

3月10日(木)

18:30 ~ 辰巳屋

『阿久津肇 PG RI 規定審議会出席壮行会』

※17:30 より65周年集合記念写真撮影を行いますのでご集合願います。

3月17日(木)

12:30 ~ 辰巳屋

『創立65周年記念式典打合せ』

県北第一分区分ガバナー補佐 鈴木和夫様

*誕生祝い *「四つのテスト」唱和

*「友」3月号紹介 加藤裕司会員 *プログラム案内

*3月理事会 18:00 (石林)

3月23日(水)

18:30 ~ 石林

『台北文湖 RC・フィリピンマリキナ RC 歓迎会』

3月24日(木)

16:00 ~ 20:30 辰巳屋

『福島 RC 創立65周年記念式典・祝賀会』

◎登録/16:00 ◎開会/17:00 ◎閉会/20:30

3月27日(日)

14:00 ~ からしまボウル(市内本内)

県北第一分区分親善ボウリング大会(受付13:00)

3月31日(木)

理事会承認休会

本日のプログラム

パスト会長スピーチ

2009-10 年度会長

佐藤 英典 会員

入 会：平成6年1月13日

職業分類：胃腸科医

年度会長：阿久津 肇

幹 事：草野 武夫

会長エレクト：阿部 幸男

副 会 長：山田 信一郎

推 薦 者：阿久津 肇、八子 英器



● 2009 ～ 2010 年度のロータリー組織

RI 会長

ジョン・ケリー（スコットランド出身、法律学者）

RI テーマ「ロータリーの未来はあなたの手に」

RI 第 2530 地区ガバナー

中澤 剛（会津若松南 RC、学校法人中沢学園理事長）

地域テーマ「脚下照顧」、「積徳累善」

RI 第 2530 地区ガバナー補佐

渡辺英世（二本松あだたら RC、製材業）

● 2009 ～ 2010 年度福島 RC

会 長：佐藤 英典

幹 事：古俣 猛

会長エレクト：茂田 士朗

副会長：後藤 忠久

会 計：紺野 晴郎

S A A：八子 英器

年度テーマ：①「全員参加のロータリー」

②「ロータリーを楽しむ」

③「環境問題を考える」

①、②はごく当たり前でありふれたテーマですが、今年度は③のテーマを重点的に取り組むこととした。



●「環境問題を考える」の具体的な取り組み

a) 環境問題に理解を深めるために、常日頃環境保全に取り組んでいるクラブ外講師を招いて例会で講義をして頂く。市のためには、環境問題に取り組んでいる豊富な人脈を持つ白岩康夫パスト会長にプログラム委員長をお願いした。その御世話により、1回目：日大工学部名誉教授 中村玄正先生（猪苗代湖の水質汚染と課題）、2回目：福島大学名誉教授 榎村利通先生（地球誕生の歴史と私の自然保護）、3回目：日本野鳥の会チーフレンジャー 鈴木弘之様（生物多様性と私たちのかわり）、4回目：日東紡績（株）施設課長 渡邊邦雄様（我が社の環境対策—科学（化学）復旧活動）の講演を聞き大変感銘を受けました。

b)「福島 RC 環境賞（案）」の創設に向けて

環境問題やエコ活動に取り組んでいる福島市内の小学校に対して、表彰と活動資金援助を行う「福島 RC 環境賞（案）」の創設を目指した。この実現のため、市の関係機関に絶大な信頼と繋がりを持つ渡邊又夫パスト会長に奉仕プロジェクト副委員長をお願いした。渡邊副委員長を中心に、私と茂田会長エレクト、古俣幹事が福島市教育委員会に足を運び、3月25日に「福島ロータリークラブ環境賞」の提案書を提示した。市の賛同と同意を得、実現に向けて具体的な活動に入りましたが、私の会長年度での実施は時間的に無理でした。

幸いなことに、翌年の茂田士郎会長年度に丹治正博奉仕プロジェクト副委員長の尽力により、設立60周年記念事業「福島環境ロータリー賞」として実を結んだ時には、前年度の努力が決して無駄では無かったことを痛感した。

●「マリーゼ」と少年・少女のサッカー教室の消滅

佐藤順一会長年度（2007-08）に初めて東京電力女子サッカー部マリーゼの選手達と地元の少年少女のサッカー教室が3月2日に開催された。松井東京電力福島営業所長、大橋福島競馬場長のご尽力を頂き、福島競馬場の正面スタンド前の緑のターフでマリーゼ選手、地元の少年少女とその父兄、福島 RC 会員その他総勢約150名の参加のもと、サッカー教室、フットサルミニゲームが行われた。その後抽選会、サイン会、握手会などが実施され、子供達にとって一生忘れられない1日になったと思われる。

2回目は阿部力哉会長年度（2008-09）の6月21日に、あづま運動公園で開催予定だったが、雨天のため急遽総合陸上競技場2階通路で行われた。狭い場所でしたがそれなりに子供達には楽しんで頂いたと思う。



3回目は私の会長年度（2009-10）で、前年の雨天も考慮して福島医大体育館で開催した。サッカー教室終了後初めて石林で、昼食会を兼ねてマリーゼ選手と福島RC会員との懇親会を行った。

4回目は茂田土郎年度（2010-11）で、2月27日前年度と同じ福島医大体育館で開催された。なんと東日本大震災の2週間前であった。

その後福島原発事故が発生し、マリーゼは解散し、サッカー教室も自然消滅し、もう5年も経過した。しかし福島にはJ3所属の福島ユナイテッドFCという素晴らしいチームがある。鈴木隼人社長も当クラブの会員です。地元のサッカー好きの少年少女にサッカーの楽しさと夢を与えるサッカー教室が再度開催されることを期待している。

●「TENの会」の発足

福島RCは他のクラブと異なり出先機関勤務や転勤する会員が多数入会している。これらの会員と地元の会員が交流し親睦を深める機会を作れないかと考え、松井敏彦親睦委員長と相談し、TENの会を立ち上げた。

この会を創るきっかけは平成6年に遡る。私が福島RCに入会した平成6年の会長（1993-94）は阿久津 肇 パストガバナーでした。阿久津会長は「転勤族の会」と称して、会長・幹事と転勤する会員との交流会を持ったと記憶しています。しかしこの会は残念ながら継続されることはありませんでした。良い会なのにといい想いが心の隅に残っていました。その思いがTENの会を創る動機でした。

会の命名は松井親睦委員長です。転勤族のアルファ

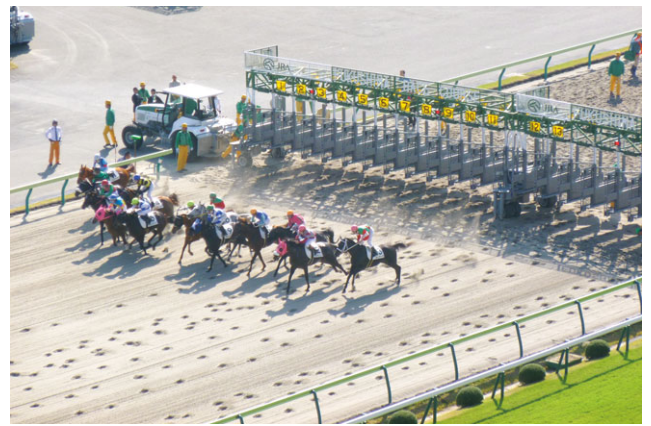


ベット表示の頭3文字をとり「TEN」とし、「十年一日でいたい」、「天まで届くように」との思いを込めて命名したとことです。

平成22年3月29日に発足会と第1回懇親会が会員26名の参加のもと「岩瀧」で行われ、初代会長に松井敏彦会員、幹事に佐藤 光会員、常任幹事に古俣 猛RC幹事が就任しました。嬉しいことに、以来年2～4回開催され今日に至っています。

●「競馬を楽しむロータリアンの会」の生い立ち

今から遡ること15年、今井現競馬場長より7代前になりますが平成13年に住吉道紀競馬場長が入会されました。ある飲み会で住吉場長と話す機会があり、福



島競馬場長が福島RCの会員なのだから、当会員が簡単に、気軽に競馬を楽しむことができないかの話になりました。何度か話し合いを重ね、当RC内に競馬を楽しむ会を発足し、会員に会員証を発行し、会の設立が決定された。

早速趣旨を説明し、会員を募ったところ、約30名の会員が集まった。名称は「競馬を楽しむロータリアンの会」、初代会長に木下 隆民友新聞社社長、副会長に児玉健夫会長、幹事は私が引き受けることになった。日本中央競馬会には北は札幌から南は九州小倉まで10ヶ所の競馬場があるがこのような会員証を認めている競馬場は有りません。其れ唯にこの会員証にはロータリアンのマナーと信頼が込められていることを自覚して競馬観戦を楽しんで頂きたいと思う。



2015-16年度 県北第一分区インターシティ・ミーティング テーマ「世界へ平和と奉仕をプレゼントしよう」

日時／2月27日(土) 13:30～
会場／ウェディングパレスかねすい
司会／杉島 洪徳



- | | | |
|-----------------------------|--------------|--------|
| ○開会点鐘 | ホストクラブ会長 | 遊佐 金一 |
| ○国歌斉唱・ロータリーソング『奉仕の理想』 | | |
| | ソングリーダー | 五十嵐由子 |
| ○開会の挨拶 | 実行委員会 | 井上 善夫 |
| ○歓迎のことば | ホストクラブ会長 | 遊佐 金一 |
| ○ガバナー補佐挨拶 | ガバナー補佐 | 鈴木 和夫 |
| ○来賓・参加ロータリークラブ紹介 | | |
| | ガバナー補佐 | 鈴木 和夫 |
| ○ガバナー挨拶 | ガバナー | 酒井 善盛 |
| ○県北第一分区各クラブ事業報告 | 各クラブ会長 | |
| ○基調講演 演題「熱なき光」～朝河貫一、その人と生涯～ | | |
| | 講師／HAS代表取締役 | 渡邊 剛先生 |
| 御 礼 | ガバナー補佐 | 鈴木 和夫 |
| ○ワークショップ／青年海外協力隊員OG・OBによる | | |
| | 報告会 5ワークショップ | |
| 参加者の紹介 | 司会 | 杉島 洪徳 |
| 各ワークショップ報告 | ワークショップ発表者 | |
| 御 礼 | ガバナー補佐 | 鈴木 和夫 |
| 講 評 | ガバナー | 酒井 善盛 |
| ○閉会点鐘 | ホストクラブ会長 | 遊佐 金一 |
| ○諸事お知らせ | 実行委員会幹事 | 鈴木 一弘 |

*** 懇 親 会 ***

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| | 司会／渡辺 忍 |
| ○開会あいさつ | ホストクラブ会長 遊佐 金一 |
| ○パストガバナー挨拶 | パストガバナー 阿久津 肇 |
| | パストガバナー 大橋 廣治 |
| ○乾 杯 | 次年度県北第一分区ガバナー補佐 善方 邦雄 |
| ○アトラクション | |
| ○「手に手つないで」ソングリーダー | 高橋 孝志、鈴木 一弘 |
| ○閉 会 | |

私のひとこと

八巻 恵一 会員



除染について

東日本大震災から、まもなく5年を迎えます。福島市の除染は、昨年2月に94,361件全て発注を終え、2月1日現在、除染完了94%の進捗率です。

弊社も7工区5,566件を担当し、延189,364名の技能者が除染業務に従事致しました。

各町内会、各家庭の皆様のご協力により円滑に作業が進められた事に御礼を申し上げますと共に、全国から集まり不慣れな除染作業に従事された技能者各位にも感謝致します。

今後とも、仮置場への収集運搬業務等、微力ながら福島市内の除染完了に力を尽くしたいと考えております。

ニコニコBOX報告 〈報告〉佐藤武彦 委員長

本日のニコニコBOX投入額 24件 ¥52,000 累計 ¥1,727,000

佐藤 英典 会員

つたないパスト会長のスピーチをさせていただきます。

幡 研一 会長

今井 康会員のご栄転、残念ですがおめでとうございます。佐藤英典会員のスピーチ楽しみです。

加藤 義朋 会員

佐藤英典パスト会長さんのスピーチを期待します。横山りつ子様のメイクアップを歓迎します。今井場長様のご栄転を祝します。

丹治 正博 会員

このほど、伊勢神宮の20年に一度の式年遷宮が完了したことを受けて前回、神様にたてまつられた御神宝を賜る栄に浴することとなり、29日に伊勢神宮で下附式に出席してまいります。福島県から2社の神社が選ばれました。

茂田 士郎 会員

庭の紅梅の枝に見慣れぬ小鳥が来ました。人を恐れず2～3mの距離に近づいても逃げません。菜園の土を耕して

いたら出てきたみみずを素早くくわえて逃げました。以前に白岩先生に伺ったらルリビタキという鳥ではないかとのことでした。

林 隆壽 会員

「雨水」は過ぎたとはいえ、まだまだ寒い日が続いており、またインフルエンザも流行っていますので、くれぐれもご自愛を祈ります。

今井 康 会員

この度転勤となります。2年間お世話様になりました。ありがとうございます。

他に／安斎圭一会員／熊坂仁美会員／後藤洋伸会員／坪井大雄会員／田沼紀美子会員／八巻恵一会員／井上賢司会員／内池 浩会員／信国一朗会員／佐藤康太郎会員／児玉健夫会員／八子英器会員／靄丸直久会員／野原邦亮会員／白岩康夫会員／土屋敦雄会員／増子 勉会員